

令和 2 年度滝沢市下水道事業会計決算審査意見書

## 令和2年度滝沢市下水道事業会計決算審査意見書

### 第1 審査の対象

審査の対象は、令和2年度滝沢市下水道事業会計決算である。

### 第2 審査の期間

審査の期間は、令和3年6月29日、7月1日、8月2日、10日、16日及び20日の6日間である。

### 第3 審査の方法

審査に当たっては、市長から送付された滝沢市下水道事業会計決算書が、地方公営企業法及びその他関係法令に準拠して作成されているか、また、下水道事業の経営実績及び財政状態を適正に表示しているか否かを検証するため、必要に応じて関係職員の説明を求め、抽出調査の方法をも併用して会計帳票、証拠書類の照合を実施した。

次いで、経営内容の動向を把握するため、計数の分析を行い、事業の経済性及び公共性の確保の状況を主眼として審査するとともに前年度との比較考察を行った。

### 第4 審査の結果

審査に付された下水道事業に係る会計決算、事業報告及び決算付属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、令和2年度における経営成績及び当該年度末の財政状態を、概ね適正に表示しているものと認められた。

また、予算執行についても、概ね適正に処理されているものと認められた。

### 第5 審査の概要

#### 1 業務の概況について

令和2年度における業務の状況は、表1のとおりである。

総人口5万5,506人に対する汚水処理区域内人口は3万9,111人で、普及率は70.5%となっている。

年間総処理水量は446万9,662 $\text{m}^3$ で、前年度に比較すると44万8,182 $\text{m}^3$ (11.1%)増加しており、一日平均処理水量は前年度比較1,228 $\text{m}^3$ (11.1%)増加の12,246 $\text{m}^3$ となった。

なお、年間総有収水量は、344万6,575 $\text{m}^3$ と前年度に比較し16万1,651 $\text{m}^3$ (4.9%)増加している(別表1(53ページ)の「事業の概要」を参照)。

表1 業務の状況

| 区 分       | 年 度            | 令和2年度(A)  | 令和元年度(B)  | 比較増減          |               |
|-----------|----------------|-----------|-----------|---------------|---------------|
|           |                |           |           | (A) - (B) (C) | (C) / (B) (%) |
| 総人口       | 人              | 55,506    | 55,325    | 181           | 0.3           |
| 汚水処理区域内人口 | 人              | 39,111    | 38,423    | 688           | 1.8           |
| 人口普及率     | %              | 70.5      | 69.4      | 1.1           | 1.6           |
| 年間総処理水量   | m <sup>3</sup> | 4,469,662 | 4,021,480 | 448,182       | 11.1          |
| 一日平均処理水量  | m <sup>3</sup> | 12,246    | 11,018    | 1,228         | 11.1          |
| 年間総有収水量   | m <sup>3</sup> | 3,446,575 | 3,284,924 | 161,651       | 4.9           |
| 下水道管延長    | m              | 204,061   | 202,865   | 1,196         | 0.6           |
| 水洗化率      | %              | 95.5      | 95.0      | 0.5           | 0.5           |
| 負荷率       | %              | 80.2      | 93.1      | △ 12.9        | △ 13.9        |

## 2 経営の状況について

令和2年度における損益計算書（比較損益計算書）は、別表2（54ページ）のとおりである。

令和2年度における当年度純利益は1億3,357万7,332円で、前年度に比較して2,713万9,022円（16.9%）減少している。

事業収益は11億2,432万1,739円で、前年度に比較して1,330万9,347円（1.2%）増加したが、これは営業収益及び特別利益の増加によるものである。

事業費用は9億9,074万4,407円で、前年度に比較して4,044万8,369円（4.3%）増加している。

### （1）収益的収支について

令和2年度の収益的収支は、収入11億2,432万1,739円、支出9億9,074万4,407円で、その収支差は1億3,357万7,332円である。

収益的収入の内訳は、表2のとおりである。

前年度に比較して、営業収益が1,356万307円（1.7%）及び特別利益が179万8,210円（皆増）それぞれ増加し、営業外収益が204万9,170円（0.6%）減少している。収入全体では1,330万9,347円（1.2%）の増加となっている。

営業収益では、下水道使用料が2,279万6,883円（4.6%）、他会計負担金が92万91円（4.3%）及びその他営業収益が47万5,000円（130.5%）それぞれ増加し、他会計補助金が1,063万1,667円（4.0%）減少している。

営業外収益では、雑収益が9万6,325円（39.4%）増加し、長期前受金戻入が86万7,766円（0.3%）、引当金戻入益が67万1,729円（24.5%）、他会計負担金が53万6,000円（14.5%）及び国庫補助金が7万円（15.1%）それぞれ減少している。

表2 収益的収入の内訳

消費税及び地方消費税抜（単位：円、％）

| 区 分       | 年 度             |                 | 比較増減         |         |
|-----------|-----------------|-----------------|--------------|---------|
|           | 令和2年度<br>金 額(A) | 令和元年度<br>金 額(B) | (A)－(B) (C)  | (C)/(B) |
| 営業収益      | 795,831,840     | 782,271,533     | 13,560,307   | 1.7     |
| 下水道使用料    | 520,102,849     | 497,305,966     | 22,796,883   | 4.6     |
| 他会計負担金    | 22,561,091      | 21,641,000      | 920,091      | 4.3     |
| 他会計補助金    | 252,329,000     | 262,960,667     | △ 10,631,667 | △ 4.0   |
| その他営業収益   | 838,900         | 363,900         | 475,000      | 130.5   |
| 営業外収益     | 326,691,689     | 328,740,859     | △ 2,049,170  | △ 0.6   |
| 受取利息及び配当金 | 0               | 0               | 0            | －       |
| 他会計負担金    | 3,152,000       | 3,688,000       | △ 536,000    | △ 14.5  |
| 他会計補助金    | 0               | 0               | 0            | －       |
| 国庫補助金     | 395,000         | 465,000         | △ 70,000     | △ 15.1  |
| 引当金戻入益    | 2,065,510       | 2,737,239       | △ 671,729    | △ 24.5  |
| 長期前受金戻入   | 320,738,197     | 321,605,963     | △ 867,766    | △ 0.3   |
| 雑収益       | 340,982         | 244,657         | 96,325       | 39.4    |
| 特別利益      | 1,798,210       | 0               | 1,798,210    | 皆増      |
| 過年度損益修正益  | 1,798,210       | 0               | 1,798,210    | 皆増      |
| その他特別利益   | 0               | 0               | 0            | －       |
| 計         | 1,124,321,739   | 1,111,012,392   | 13,309,347   | 1.2     |

また、収益的支出の内訳は、表3のとおりである。

営業費用では、流域下水道管理費が3,596万7,252円（23.3％）、減価償却費が780万9,604円（1.4％）、資産減耗費が493万9,659円（196.2％）、業務費が75万7,190円（1.4％）、総係費が63万3,088円（1.9％）、雨水処理費が42万9,669円（皆増）及びその他営業費用が2万44円（9.4％）それぞれ増加し、管渠費が140万7,437円（3.6％）及び普及促進費が13万7,000円（14.7％）それぞれ減少している。

営業費用の増加の主なものは、流域下水道管理費の負担金、減価償却費の有形固定資産減価償却費及び資産減耗費の固定資産減耗費である。

営業外費用では、支払利息及び企業債取扱諸費が852万8,439円（8.7％）及び雑支出が3万5,261円（86.4％）それぞれ減少している。

表3 収益的支出の内訳

消費税及び地方消費税抜（単位：円、％）

| 区 分           | 年 度             |                 | 比較増減        |         |
|---------------|-----------------|-----------------|-------------|---------|
|               | 令和2年度<br>金 額(A) | 令和元年度<br>金 額(B) | (A)－(B) (C) | (C)/(B) |
| 営業費用          | 901,343,011     | 852,330,942     | 49,012,069  | 5.8     |
| 管渠費           | 38,020,551      | 39,427,988      | △ 1,407,437 | △ 3.6   |
| 雨水処理費         | 429,669         | 0               | 429,669     | 皆増      |
| 流域下水道管理費      | 190,072,704     | 154,105,452     | 35,967,252  | 23.3    |
| 業務費           | 55,259,172      | 54,501,982      | 757,190     | 1.4     |
| 総係費           | 34,610,529      | 33,977,441      | 633,088     | 1.9     |
| 減価償却費         | 574,463,445     | 566,653,841     | 7,809,604   | 1.4     |
| 資産減耗費         | 7,457,911       | 2,518,252       | 4,939,659   | 196.2   |
| 普及促進費         | 796,000         | 933,000         | △ 137,000   | △ 14.7  |
| その他営業費用       | 233,030         | 212,986         | 20,044      | 9.4     |
| 営業外費用         | 89,401,396      | 97,965,096      | △ 8,563,700 | △ 8.7   |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 89,395,851      | 97,924,290      | △ 8,528,439 | △ 8.7   |
| 普及促進費         | 0               | 0               | 0           | －       |
| 雑支出           | 5,545           | 40,806          | △ 35,261    | △ 86.4  |
| 特別損失          | 0               | 0               | 0           | －       |
| 過年度損益修正損      | 0               | 0               | 0           | －       |
| その他特別損失       | 0               | 0               | 0           | －       |
| 計             | 990,744,407     | 950,296,038     | 40,448,369  | 4.3     |

## (2) 資本的収支について

令和2年度の資本的収支は、収入4億4,547万7,230円、支出7億9,407万5,080円で、資本的収入が資本的支出に対して不足する額3億4,859万7,850円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,996万692円、減債積立金1億6,071万6,354円、過年度分損益勘定留保資金2,414万2,932円及び当年度分損益勘定留保資金1億3,377万7,872円で補てんしている。

資本的収入の内訳は、表4のとおりである。

前年度に比較して、企業債が3,060万円(10.3%)及び負担金が871万7,210円(25.4%)それぞれ増加し、補助金が8,043万2,000円(51.5%)減少している。

表4 資本的収入の内訳

消費税及び地方消費税込（単位：円、％）

| 区 分        | 年 度             |       | 比較増減            |       |              |         |
|------------|-----------------|-------|-----------------|-------|--------------|---------|
|            | 令和2年度<br>金 額(A) | 構成比   | 令和元年度<br>金 額(B) | 構成比   | (A)－(B) (C)  | (C)/(B) |
| 企業債        | 326,800,000     | 73.4  | 296,200,000     | 60.9  | 30,600,000   | 10.3    |
| 補助金        | 75,655,000      | 17.0  | 156,087,000     | 32.1  | △ 80,432,000 | △ 51.5  |
| 国庫補助金      | 75,655,000      | 17.0  | 156,087,000     | 32.1  | △ 80,432,000 | △ 51.5  |
| 他会計補助金     | 0               | 0.0   | 0               | 0.0   | 0            | －       |
| 負担金        | 43,022,230      | 9.6   | 34,305,020      | 7.0   | 8,717,210    | 25.4    |
| 受益者負担金・分担金 | 25,324,230      | 5.7   | 17,107,020      | 3.5   | 8,217,210    | 48.0    |
| 他会計負担金     | 17,698,000      | 3.9   | 17,198,000      | 3.5   | 500,000      | 2.9     |
| その他資本的収入   | 0               | 0.0   | 0               | 0.0   | 0            | －       |
| 計          | 445,477,230     | 100.0 | 486,592,020     | 100.0 | △ 41,114,790 | △ 8.4   |

また、資本的支出の内訳は、表5のとおりである。

建設改良費は、管渠建設事業費が減少しており、前年度に比較して4,677万9,773円(9.9%)減少している。

企業債償還金が605万4,062円(1.6%)減少しており、その他資本的支出も29万4,100円(皆減)減少している。

表5 資本的支出の内訳 消費税及び地方消費税込(単位:円、%)

| 区 分      | 令和2年度       |       | 令和元年度       |       | 比較増減        |         |
|----------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|---------|
|          | 金 額(A)      | 構成比   | 金 額(B)      | 構成比   | (A)-(B) (C) | (C)/(B) |
| 建設改良費    | 426,574,807 | 53.7  | 473,354,580 | 55.9  | △46,779,773 | △9.9    |
| 管渠建設事業費  | 363,182,715 | 45.7  | 461,845,836 | 54.5  | △98,663,121 | △21.4   |
| 雨水建設事業費  | 20,042,000  | 2.5   | 0           | 0.0   | 20,042,000  | 皆増      |
| 流域下水道建設費 | 43,350,092  | 5.5   | 11,508,744  | 1.4   | 31,841,348  | 276.7   |
| 固定資産購入費  | 0           | 0.0   | 0           | 0.0   | 0           | —       |
| 企業債償還金   | 367,500,273 | 46.3  | 373,554,335 | 44.1  | △6,054,062  | △1.6    |
| その他資本的支出 | 0           | 0.0   | 294,100     | 0.0   | △294,100    | 皆減      |
| 出資及び貸付金  | 0           | 0.0   | 0           | 0.0   | 0           | —       |
| 一括納付奨励金  | 0           | 0.0   | 294,100     | 0.0   | △294,100    | 皆減      |
| 計        | 794,075,080 | 100.0 | 847,203,015 | 100.0 | △53,127,935 | △6.3    |

### (3) 経営比率について

下水道事業の経済性を示す経営比率は、表6のとおりである。

事業の経営状態を表す総収支比率は113.5%で、前年度を3.4ポイント下回っている。

使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す経常収支比率も113.3%で、前年度を3.6ポイント下回っている。

使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表す経費回収率は98.9%で、前年度を42.6ポイント下回っている。これは、前年度までは汚水処理費(資本費)として汚水処理に係る企業債利息のみを計上していたが、汚水処理に係る減価償却費の一部も経費として加算することで、より正確な経営分析ができることから見直しを図ったものである。

表6 経営比率 (単位:%)

| 区分     | 年度等 | 令和2年度 | 令和元年度 | 比較増減  | 令和元年度<br>全国平均 | 算 式  |
|--------|-----|-------|-------|-------|---------------|--|
| 総収支比率  | %   | 113.5 | 116.9 | △3.4  | —             | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$                       |
| 経常収支比率 | %   | 113.3 | 116.9 | △3.6  | 106.9         | $\frac{\text{経常収益(総収益-特別利益)}}{\text{経常費用(総費用-特別損失)}} \times 100$ |
| 経費回収率  | %   | 98.9  | 141.5 | △42.6 | 115.0         | $\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費用(公費負担分除く)}} \times 100$         |

(4) 財務比率について

下水道事業の財務状況を示す諸比率は、表7のとおりである。

短期の債務に対する支払い能力を示す流動比率は74.7%で、前年度を16.4ポイント上回っており、全国平均も4.6ポイント上回っている。

経営の安定に必要な資本構成をみる自己資本構成比率は69.3%で、前年度を0.1ポイント上回っており、全国平均も6.8ポイント上回っている。

総資産に対する固定資産の占める割合をみる固定資産構成比率は98.3%で、前年度を0.3ポイント下回ったが、全国平均を1.3ポイント上回っている。

固定資産の調達が自己資本の範囲内で行われているかどうかをみる固定資産対長期資本比率は100.6%で、前年度を0.4ポイント下回っており、全国平均も0.8ポイント下回っている。

固定資産がどの程度自己資本で賄われているのかを表す固定比率は141.8%で、前年度を0.7ポイント下回っており、全国平均も13.3ポイント下回っている。

使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す企業債残高対事業規模比率は451.9%で、前年度を22.5ポイント下回っている。

表7 財務比率

(単位：%)

| 区分           | 年度等   |       | 比較増減  | 令和元年度<br>全国平均 | 算式   |
|--------------|-------|-------|-------|---------------|--|
|              | 令和2年度 | 令和元年度 |       |               |  |
| 流動比率         | 74.7  | 58.3  | 16.4  | 70.1          | 流動資産÷流動負債×100                                    |
| 自己資本構成比率     | 69.3  | 69.2  | 0.1   | 62.5          | (資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益)<br>÷負債資本の合計×100             |
| 固定資産構成比率     | 98.3  | 98.6  | △0.3  | 97.0          | 固定資産÷(固定資産+流動資産+繰延資産)×100                        |
| 固定資産対長期資本比率  | 100.6 | 101.0 | △0.4  | 101.4         | 固定資産÷(資本金+剰余金+固定負債+繰延収益)<br>×100                 |
| 固定比率         | 141.8 | 142.5 | △0.7  | 155.1         | 固定資産÷(資本金+剰余金+評価差額等<br>+繰延収益)×100                |
| 企業債残高対事業規模比率 | 451.9 | 474.4 | △22.5 | —             | (企業債現在高合計-一般会計負担額)÷(営業<br>収益-受託工事収益-雨水処理負担金)×100 |

(5) 原価分析について

令和2年度における使用料単価及び汚水処理原価は、表8のとおりである。

有収水量1m<sup>3</sup>当たりの使用料単価は150.90円で、前年度の151.39円に比較して0.49円減少している。

一方、汚水処理原価は152.57円で、前年度の106.98円に比較して45.59円増加している。これは汚水処理費用の算出方法を見直したことによるものである。

表 8 有収水量 1 m<sup>3</sup>あたり使用料単価及び汚水処理原価 (単位：円、%)

| 区 分             | 年度等 | 令和2年度          | 令和元年度  | 比較増減    | 令和元年度<br>全国平均 |
|-----------------|-----|----------------|--------|---------|---------------|
|                 |     | 使用料単価 (収益) (A) | 150.90 | 151.39  | △ 0.49        |
| 汚水処理原価 (費用) (B) |     | 152.57         | 106.98 | 45.59   | 153.30        |
| 差 額 (A) - (B)   |     | △ 1.67         | 44.41  | △ 46.08 | —             |

(6) 費用分析について

使用料収益及び主要費用の状況は、表 9 のとおりである。

使用料収益に対するこれらの主要費用割合は、前年度に比較して人件費で 0.5 ポイント (395 万 1,463 円増加) 及び流域下水道管理費で 5.6 ポイント (3,596 万 7,252 円増加) それぞれ上回り、管渠費で 0.6 ポイント (140 万 7,437 円減少)、減価償却費で 3.5 ポイント (780 万 9,604 円増加) 及び支払利息及び企業債取扱諸費で 2.5 ポイント (852 万 8,439 円減少) それぞれ下回っている。

表 9 使用料収益に対する主要費用の割合

消費税及び地方消費税抜 (単位：円、%)

| 区 分              | 年 度               | 令和2年度       |              | 令和元年度       |              | 比較増減        |              |
|------------------|-------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
|                  |                   | 金 額         | 対使用料<br>収益割合 | 金 額         | 対使用料<br>収益割合 | 金 額         | 対使用料<br>収益割合 |
| 使用料収益            |                   | 520,102,849 | —            | 497,305,966 | —            | 22,796,883  | —            |
| 主<br>要<br>費<br>用 | 人件費               | 29,399,524  | 5.7          | 25,448,061  | 5.1          | 3,951,463   | 0.5          |
|                  | 管渠費               | 38,020,551  | 7.3          | 39,427,988  | 7.9          | △ 1,407,437 | △ 0.6        |
|                  | 流域下水道管理費          | 190,072,704 | 36.6         | 154,105,452 | 31.0         | 35,967,252  | 5.6          |
|                  | 減価償却費             | 574,463,445 | 110.5        | 566,653,841 | 113.9        | 7,809,604   | △ 3.5        |
|                  | 支払利息及び<br>企業債取扱諸費 | 89,395,851  | 17.2         | 97,924,290  | 19.7         | △ 8,528,439 | △ 2.5        |

※管渠費には、人件費の一部が含まれている。

(7) 職員 1 人当たりの生産効率について

職員 1 人当たりの生産効率を表す営業収益等は、表 10 のとおりである。

職員 1 人当たりの有収水量、営業収益、水洗化人口及び使用料収入は前年度に比較して、いずれも減少している。これは損益勘定職員数に会計年度任用職員 1 人を加算する算定となったことによるものである。

また、有収水量 1 万 m<sup>3</sup>当たりの職員数は 5 人で、前年度に比較して 1 人増加している。これも損益勘定職員数が 1 人増加したことによるものである。



表 10 職員 1 人当たりの営業収益等

| 区 分   | 年度等            | 令和 2 年度 | 令和元年度   | 比較増減      | 令和元年度<br>全国平均 |
|-------|----------------|---------|---------|-----------|---------------|
|       |                |         |         |           |               |
| 有収水量  | m <sup>3</sup> | 689,315 | 821,231 | △ 131,916 | —             |
| 営業収益  | 千円             | 108,701 | 129,828 | △ 21,127  | —             |
| 水洗化人口 | 人              | 7,467   | 9,127   | △ 1,660   | —             |
| 使用料収入 | 千円             | 104,021 | 124,327 | △ 20,306  | —             |

|                                |     |   |   |   |   |
|--------------------------------|-----|---|---|---|---|
| 有収水量 1 万 m <sup>3</sup> 当たり職員数 | 人/日 | 5 | 4 | 1 | 5 |
|--------------------------------|-----|---|---|---|---|

### 3 財政状態について

令和 2 年度末における貸借対照表（比較貸借対照表）は、別表 3（55～56 ページ）のとおりである。

総資産額は 172 億 2,490 万 5,819 円で、前年度末の 173 億 6,060 万 2,052 円に比較して 1 億 3,569 万 6,233 円（0.8%）減少している。

固定資産は、前年度に比較して 1 億 8,230 万 3,024 円（1.1%）減少している。

流動資産は、前年度に比較して 4,660 万 6,791 円（19.0%）増加している。

負債総額は 140 億 8,381 万 4,800 円で、前年度に比較して 2 億 8,697 万 1,565 円（2.0%）減少している。

企業債残高は、前年度に比較して 4,070 万 273 円減少し、52 億 5,721 万 2,565 円となっている。

資本総額は 31 億 4,109 万 1,019 円で、前年度に比較して 1 億 5,127 万 5,332 円（5.1%）増加している。主な要因は、組入資本金の増加によるものである。

### 4 キャッシュ・フロー計算書について

キャッシュ・フロー計算書は、一会計期間（1 年間）における現金及び預金（キャッシュ）の増減（フロー）を表す財務諸表であるが、令和 2 年度における下水道事業会計の資金動向は、別表 4（57 ページ）のキャッシュ・フロー計算書のとおりである。

業務活動によるキャッシュ・フローは 3 億 6,711 万 3,119 円、投資活動によるキャッシュ・フローはマイナス 2 億 9,743 万 3,095 円、財務活動によるキャッシュ・フローはマイナス 2,300 万 2,273 円であり、資金期末残高は 2 億 7,722 万 8,047 円となっている。

### 5 予算執行について

令和 2 年度の予算及び決算の状況は、別表 5（58～59 ページ）のとおりである。

収益的収入の下水道事業収益は、予算額 11 億 7,715 万 5,000 円に対し、決算額 11 億 8,234 万 5,266 円で、執行率は 100.4%、金額にして 519 万 266 円の増加である。

これに対する収益的支出の下水道事業費用は、予算額 10 億 2,985 万 4,000 円に対し、決算額 10 億 1,881 万 2,787 円、執行率は 98.9%である。

不用額は 1,104 万 1,213 円で、その主なものは営業費用の管渠費 778 万 6,358 円及び総係費 144 万 9,468 円、予備費の 100 万円である。

資本的収入は、予算額 4 億 9,183 万円に対し、決算額 4 億 4,547 万 7,230 円で、執行率は 90.6%である。

これに対する資本的支出は、予算額 8 億 5,031 万 6,000 円に対し、決算額 7 億 9,407 万 5,080 円で、執行率は 93.4%である。

不用額は 398 万 5,920 円で、その主なものは建設改良費の流域下水道建設費 280 万 5,908 円及び管渠建設事業費 87 万 5,285 円である。

## 第6 審査意見

令和2年度における経営成績（税抜額）は、営業収支では営業収益が7億9,583万円余に対し、営業費用が9億134万円余で、1億551万円余の営業損失を計上した。これに営業外収益と営業外費用を加減した経常収支では1億3,177万円余の経常利益を計上した。また、特別利益が179万円余あったため、総収支では1億3,357万円余の純利益を計上した。この純利益は、前年度に比較して2,713万円余減少したが、要因の一部として流域下水道管理費の負担金増等の影響によるものであり、概ね順調に推移したと認められる。

一方、資金面で見れば、起債償還等に多額の資金を要しているが、流動比率が前年度の58.3%から74.7%へと上昇し、また内部留保資金は2億6,620万円余と前年度に比べ7,432万円余の増となり、徐々にではあるが改善されてきていることが認められる。

この資金力の強化については、下水道使用料の増収が不可欠であるが、下水道使用料収入については、基本使用料及び超過料金単価を平成30年度に改定しており、また小岩井処理分区の本格的供用開始や新規の住宅団地の造成などにより、水洗化世帯及び水洗化人口が増加し、5億2,010万円余と前年より2,279万円余増加してきている。

この小岩井処理分区に関して、令和2年度末時点での接続率が56.1%に止まっており、投資効果の確実な発現を求めるとともに、更なる使用料の増収を図っていくことが求められる。

加えて、下水道施設においても水道事業と同様に、中長期的には施設の老朽化対策が課題となっている。このため令和2年度からアセットマネジメント計画の策定に着手し、将来の設備更新とその資金需要に対応した適正な下水道使用料の体系を確立することとしているが、これは財政の健全化を図り、持続可能な下水道事業を維持するうえで必要不可欠であり、この取り組みの成果に期待する。

平成29年3月に今後10年間を見据えた「滝沢市下水道事業経営戦略」を策定し、「資本費の削減」と「使用料の検証等私費と公費の適正化」などに取り組みながら、下水道事業の運営を進めることとしているが、今後とも新規整備に当たっては、費用対効果に留意するとともに、厳しいコスト意識に基づく経営の効率化と合理化により、経営基盤の強化を図りながら、下水道事業の推進を望むものである。

別表 1

## 事業の概要

| 区 分                                  | 平成30年度    | 令和元年度     | 令和2年度     |
|--------------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| 総 人 口 (A) (人)                        | 55,133    | 55,325    | 55,506    |
| 処 理 区 域 内 人 口 (B) (人)                | 37,569    | 38,423    | 39,111    |
| 水 洗 化 戸 数 (戸)                        | 14,663    | 15,117    | 15,614    |
| 水 洗 化 人 口 (C) (人)                    | 35,795    | 36,508    | 37,333    |
| 普 及 率 (B) / (A) (%)                  | 68.1      | 69.4      | 70.5      |
| 水 洗 化 率 (C) / (B) (%)                | 95.3      | 95.0      | 95.5      |
| 全 体 計 画 面 積 (D) (ha)                 | 830.0     | 830.0     | 830.0     |
| 整 備 面 積 (E) (ha)                     | 760.4     | 768.4     | 775.1     |
| 整 備 率 (E) / (D) (%)                  | 91.6      | 92.6      | 93.4      |
| 下 水 道 管 延 長 (m)                      | 199,601.2 | 202,865.0 | 204,060.8 |
| 年 間 総 処 理 水 量 (F) (千 $\text{m}^3$ )  | 4,179.34  | 4,021.48  | 4,469.66  |
| 年 間 総 有 収 水 量 (G) (千 $\text{m}^3$ )  | 3,222.52  | 3,284.92  | 3,446.58  |
| 一 日 最 大 処 理 水 量 (H) ( $\text{m}^3$ ) | 12,571    | 11,831    | 15,270    |
| 一 日 平 均 処 理 水 量 (I) ( $\text{m}^3$ ) | 11,450    | 11,018    | 12,246    |
| 負 荷 率 (I) / (H) (%)                  | 91.1      | 93.1      | 80.2      |
| 有 収 率 (G) / (F) (%)                  | 77.1      | 81.7      | 77.1      |
| 職 員 数 (人)                            | 7         | 7         | 8         |

- (注) 1 総人口には、外国人登録者数を含めている。  
 2 普及率は、総人口に対する処理区域人口の割合である。  
 3 水洗化率は、処理区域内人口に対する水洗化人口の割合である。  
 4 下水道管延長は平成27年度分からは旧農業集落排水事業分を含むものとした。

## 比較損益計算書

消費税及び地方消費税抜 (単位: 円、%)

| 科 目            | 平成30年度       |      | 令和元年度        |      |          | 令和2年度         |      |          |              |
|----------------|--------------|------|--------------|------|----------|---------------|------|----------|--------------|
|                | 金 額          | 構成比  | 金 額          | 構成比  | 対前年度比較増減 | 金 額           | 構成比  | 対前年度比較増減 | 対前年差引額       |
| 営業収益           | 772,508,635  | 70.9 | 782,271,533  | 70.4 | 1.3      | 795,831,840   | 70.8 | 1.7      | 13,560,307   |
| 下水道使用料         | 486,287,978  | 44.6 | 497,305,966  | 44.8 | 2.3      | 520,102,849   | 46.3 | 4.6      | 22,796,883   |
| 他会計負担金         | 19,301,408   | 1.8  | 21,641,000   | 1.9  | 12.1     | 22,561,091    | 2.0  | 4.3      | 920,091      |
| 他会計補助金         | 265,891,149  | 24.4 | 262,960,667  | 23.7 | △ 1.1    | 252,329,000   | 22.4 | △ 4.0    | △ 10,631,667 |
| その他営業収益        | 1,028,100    | 0.1  | 363,900      | 0.0  | △ 64.6   | 838,900       | 0.1  | 130.5    | 475,000      |
| 営業費用           | 861,812,895  | 88.9 | 852,330,942  | 89.7 | △ 1.1    | 901,343,011   | 91.0 | 5.8      | 49,012,069   |
| 管渠費            | 44,871,703   | 4.6  | 39,427,988   | 4.1  | △ 12.1   | 38,020,551    | 3.8  | △ 3.6    | △ 1,407,437  |
| 雨水処理費          | 140,967      | 0.0  | 0            | 0.0  | 皆減       | 429,669       | 0.0  | 皆増       | 429,669      |
| 流域下水道管理費       | 166,303,898  | 17.2 | 154,105,452  | 16.2 | △ 7.3    | 190,072,704   | 19.2 | 23.3     | 35,967,252   |
| 業務費            | 51,170,898   | 5.3  | 54,501,982   | 5.7  | 6.5      | 55,259,172    | 5.6  | 1.4      | 757,190      |
| 総係費            | 37,852,004   | 3.9  | 33,977,441   | 3.6  | △ 10.2   | 34,610,529    | 3.5  | 1.9      | 633,088      |
| 減価償却費          | 560,057,487  | 57.8 | 566,653,841  | 59.6 | 1.2      | 574,463,445   | 58.0 | 1.4      | 7,809,604    |
| 資産減耗費          | 502,608      | 0.1  | 2,518,252    | 0.3  | 401.0    | 7,457,911     | 0.8  | 196.2    | 4,939,659    |
| 普及促進費          | 0            | 0.0  | 933,000      | 0.1  | 皆増       | 796,000       | 0.1  | △ 14.7   | △ 137,000    |
| その他営業費用        | 913,330      | 0.1  | 212,986      | 0.0  | △ 76.7   | 233,030       | 0.0  | 9.4      | 20,044       |
| 営業利益又は営業損失     | △ 89,304,260 |      | △ 70,059,409 |      | △ 21.5   | △ 105,511,171 |      | 50.6     | △ 35,451,762 |
| 営業外収益          | 317,570,662  | 29.1 | 328,740,859  | 29.6 | 3.5      | 326,691,689   | 29.1 | △ 0.6    | △ 2,049,170  |
| 他会計負担金         | 4,165,000    | 0.4  | 3,688,000    | 0.3  | △ 11.5   | 3,152,000     | 0.3  | △ 14.5   | △ 536,000    |
| 他会計補助金         | 0            | 0.0  | 0            | 0.0  | —        | 0             | 0.0  | —        | 0            |
| 国庫補助金          | 500,000      | 0.0  | 465,000      | 0.0  | △ 7.0    | 395,000       | 0.0  | △ 15.1   | △ 70,000     |
| 引当金戻入益         | 2,574,000    | 0.2  | 2,737,239    | 0.2  | 6.3      | 2,065,510     | 0.2  | △ 24.5   | △ 671,729    |
| 長期前受金戻入        | 310,129,857  | 28.5 | 321,605,963  | 28.9 | 3.7      | 320,738,197   | 28.5 | △ 0.3    | △ 867,766    |
| 雑収益            | 201,805      | 0.0  | 244,657      | 0.0  | 21.2     | 340,982       | 0.0  | 39.4     | 96,325       |
| 営業外費用          | 107,868,305  | 11.1 | 97,965,096   | 10.3 | △ 9.2    | 89,401,396    | 9.0  | △ 8.7    | △ 8,563,700  |
| 支払利息及び企業債取扱諸費  | 106,579,921  | 11.0 | 97,924,290   | 10.3 | △ 8.1    | 89,395,851    | 9.0  | △ 8.7    | △ 8,528,439  |
| 普及促進費          | 1,045,000    | 0.1  | 0            | 0.0  | 皆減       | 0             | 0.0  | —        | 0            |
| 雑支出            | 243,384      | 0.0  | 40,806       | 0.0  | △ 83.2   | 5,545         | 0.0  | △ 86.4   | △ 35,261     |
| 経常利益           | 120,398,097  |      | 160,716,354  |      | 33.5     | 131,779,122   |      | △ 18.0   | △ 28,937,232 |
| 特別利益           | 0            | 0.0  | 0            | 0.0  | —        | 1,798,210     | 0.2  | 皆増       | 1,798,210    |
| 特別損失           | 0            | 0.0  | 0            | 0.0  | —        | 0             | 0.0  | —        | 0            |
| 当年度純利益         | 120,398,097  |      | 160,716,354  |      | 33.5     | 133,577,332   |      | △ 16.9   | △ 27,139,022 |
| その他未処分利益剰余金変動額 | 157,806,383  |      | 120,398,097  |      | △ 23.7   | 160,716,354   |      | 33.5     | 40,318,257   |
| 当年度未処分利益剰余金    | 278,204,480  |      | 281,114,451  |      | 1.0      | 294,293,686   |      | 4.7      | 13,179,235   |

別表3

## 比較貸借対照表

借方

消費税及び地方消費税抜 (単位：円、%)

| 科 目              | 平成30年度         |                | 令和元年度          |                |          | 令和2年度          |                |          |               |               |
|------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------|----------------|----------------|----------|---------------|---------------|
|                  | 金額             | 構成比            | 金額             | 構成比            | 対前年度比較増減 | 金額             | 構成比            | 対前年度比較増減 | 対前年差引額        |               |
| 資<br>産<br>の<br>部 | 固定資産           | 17,186,029,042 | 98.6           | 17,115,349,921 | 98.6     | △ 0.4          | 16,933,046,897 | 98.3     | △ 1.1         | △ 182,303,024 |
|                  | 有形固定資産         | 15,309,082,863 | 87.9           | 15,287,301,329 | 88.1     | △ 0.1          | 15,124,949,211 | 87.8     | △ 1.1         | △ 162,352,118 |
|                  | 土地             | 67,362,014     | 0.4            | 67,362,014     | 0.4      | 0.0            | 67,362,014     | 0.4      | 0.0           | 0             |
|                  | 建物             | 0              | 0.0            | 0              | 0.0      | —              | 0              | 0.0      | —             | 0             |
|                  | 構築物            | 14,959,261,125 | 85.9           | 14,997,356,026 | 86.4     | 0.3            | 14,812,914,146 | 86.0     | △ 1.2         | △ 184,441,880 |
|                  | 機械及び装置         | 242,470,990    | 1.4            | 222,576,555    | 1.3      | △ 8.2          | 226,446,317    | 1.3      | 1.7           | 3,869,762     |
|                  | 車両運搬具          | 6,734          | 0.0            | 6,734          | 0.0      | 0.0            | 6,734          | 0.0      | 0.0           | 0             |
|                  | 工具・器具及び備品      | 0              | 0.0            | 0              | 0.0      | —              | 0              | 0.0      | —             | 0             |
|                  | 建設仮勘定          | 39,982,000     | 0.2            | 0              | 0.0      | 皆減             | 18,220,000     | 0.1      | 皆増            | 18,220,000    |
|                  | 無形固定資産         | 1,876,706,179  | 10.8           | 1,827,808,592  | 10.5     | △ 2.6          | 1,807,857,686  | 10.5     | △ 1.1         | △ 19,950,906  |
|                  | 施設利用権          | 1,876,706,179  | 10.8           | 1,827,808,592  | 10.5     | △ 2.6          | 1,807,857,686  | 10.5     | △ 1.1         | △ 19,950,906  |
|                  | 投資             | 240,000        | 0.0            | 240,000        | 0.0      | 0.0            | 240,000        | 0.0      | 0.0           | 0             |
|                  | 出資金            | 240,000        | 0.0            | 240,000        | 0.0      | 0.0            | 240,000        | 0.0      | 0.0           | 0             |
|                  | 流動資産           | 238,132,802    | 1.4            | 245,252,131    | 1.4      | 3.0            | 291,858,922    | 1.7      | 19.0          | 46,606,791    |
|                  | 現金預金           | 217,302,589    | 1.2            | 230,550,296    | 1.3      | 6.1            | 277,228,047    | 1.6      | 20.2          | 46,677,751    |
|                  | 未収金            | 20,830,213     | 0.1            | 14,701,835     | 0.1      | △ 29.4         | 14,630,875     | 0.1      | △ 0.5         | △ 70,960      |
| 前払金              | 0              | 0.0            | 0              | 0.0            | —        | 0              | 0.0            | —        | 0             |               |
| 資産合計             | 17,424,161,844 | 100.0          | 17,360,602,052 | 100.0          | △ 0.4    | 17,224,905,819 | 100.0          | △ 0.8    | △ 135,696,233 |               |

別表3

## 比較貸借対照表

貸方

消費税及び地方消費税抜 (単位：円、%)

| 科 目              | 平成30年度                  |                | 令和元年度           |                |          | 令和2年度           |                |          |               |               |
|------------------|-------------------------|----------------|-----------------|----------------|----------|-----------------|----------------|----------|---------------|---------------|
|                  | 金 額                     | 構成比            | 金 額             | 構成比            | 対前年度比較増減 | 金 額             | 構成比            | 対前年度比較増減 | 対前年差引額        |               |
| 負<br>債<br>の<br>部 | 固定負債                    | 5,001,712,838  | 28.7            | 4,930,412,565  | 28.4     | △ 1.4           | 4,892,175,487  | 28.4     | △ 0.8         | △ 38,237,078  |
|                  | 企業債                     | 5,001,712,838  | 28.7            | 4,930,412,565  | 28.4     | △ 1.4           | 4,892,175,487  | 28.4     | △ 0.8         | △ 38,237,078  |
|                  | 建設改良費等の財産に<br>充てるための企業債 | 5,001,712,838  | 28.7            | 4,930,412,565  | 28.4     | △ 1.4           | 4,892,175,487  | 28.4     | △ 0.8         | △ 38,237,078  |
|                  | 流動負債                    | 493,632,588    | 2.8             | 420,871,586    | 2.4      | △ 14.7          | 390,690,059    | 2.3      | △ 7.2         | △ 30,181,527  |
|                  | 企業債                     | 373,554,335    | 2.1             | 367,500,273    | 2.1      | △ 1.6           | 365,037,078    | 2.1      | △ 0.7         | △ 2,463,195   |
|                  | 建設改良費等の財産に<br>充てるための企業債 | 373,554,335    | 2.1             | 367,500,273    | 2.1      | △ 1.6           | 365,037,078    | 2.1      | △ 0.7         | △ 2,463,195   |
|                  | 未払金                     | 117,619,197    | 0.7             | 51,351,176     | 0.3      | △ 56.3          | 23,413,778     | 0.1      | △ 54.4        | △ 27,937,398  |
|                  | 引当金                     | 2,458,706      | 0.0             | 2,007,840      | 0.0      | △ 18.3          | 2,230,189      | 0.0      | 11.1          | 222,349       |
|                  | その他流動負債                 | 350            | 0.0             | 12,297         | 0.0      | 3,413.4         | 9,014          | 0.0      | △ 26.7        | △ 3,283       |
|                  | 繰延収益                    | 9,116,915,085  | 52.3            | 9,019,502,214  | 52.0     | △ 1.1           | 8,800,949,254  | 51.1     | △ 2.4         | △ 218,552,960 |
|                  | 長期前受金                   | 10,433,190,816 | 59.9            | 10,654,919,910 | 61.4     | 2.1             | 10,748,234,582 | 62.4     | 0.9           | 93,314,672    |
| 長期前受金収益化累計額      | △ 1,316,275,731         | △ 7.6          | △ 1,635,417,696 | △ 9.4          | 24.2     | △ 1,947,285,328 | △ 11.3         | 19.1     | △ 311,867,632 |               |
| 負債合計             | 14,612,260,511          | 83.8           | 14,370,786,365  | 82.8           | △ 1.7    | 14,083,814,800  | 81.8           | △ 2.0    | △ 286,971,565 |               |
| 資<br>本<br>の<br>部 | 資本金                     | 2,490,544,390  | 14.3            | 2,648,350,773  | 15.3     | 6.3             | 2,768,748,870  | 16.1     | 4.5           | 120,398,097   |
|                  | 組入資本金                   | 230,485,781    | 1.3             | 388,292,164    | 2.2      | 68.5            | 508,690,261    | 3.0      | 31.0          | 120,398,097   |
|                  | 固有資本金                   | 2,260,058,609  | 13.0            | 2,260,058,609  | 13.0     | 0.0             | 2,260,058,609  | 13.1     | 0.0           | 0             |
|                  | 剰余金                     | 321,356,943    | 1.8             | 341,464,914    | 2.0      | 6.3             | 372,342,149    | 2.2      | 9.0           | 30,877,235    |
|                  | 資本剰余金                   | 43,152,463     | 0.2             | 60,350,463     | 0.3      | 39.9            | 78,048,463     | 0.5      | 29.3          | 17,698,000    |
|                  | 国庫補助金                   | 20,487,176     | 0.1             | 20,487,176     | 0.1      | 0.0             | 20,487,176     | 0.1      | 0.0           | 0             |
|                  | 県補助金                    | 12,768         | 0.0             | 12,768         | 0.0      | 0.0             | 12,768         | 0.0      | 0.0           | 0             |
|                  | 受益者負担金及び分担金             | 1,373,791      | 0.0             | 1,373,791      | 0.0      | 0.0             | 1,373,791      | 0.0      | 0.0           | 0             |
|                  | 受贈財産評価額                 | 2,958,728      | 0.0             | 2,958,728      | 0.0      | 0.0             | 2,958,728      | 0.0      | 0.0           | 0             |
|                  | その他資本剰余金                | 18,320,000     | 0.1             | 35,518,000     | 0.2      | 93.9            | 53,216,000     | 0.3      | 49.8          | 17,698,000    |
|                  | 利益剰余金                   | 278,204,480    | 1.6             | 281,114,451    | 1.6      | 1.0             | 294,293,686    | 1.7      | 4.7           | 13,179,235    |
|                  | 減債積立金                   | 0              | 0.0             | 0              | 0.0      | —               | 0              | 0.0      | —             | 0             |
| 当年度未処分利益剰余金      | 278,204,480             | 1.6            | 281,114,451     | 1.6            | 1.0      | 294,293,686     | 1.7            | 4.7      | 13,179,235    |               |
| 資本合計             | 2,811,901,333           | 16.2           | 2,989,815,687   | 17.2           | 6.3      | 3,141,091,019   | 18.2           | 5.1      | 151,275,332   |               |
| 負債・資本合計          | 17,424,161,844          | 100.0          | 17,360,602,052  | 100.0          | △ 0.4    | 17,224,905,819  | 100.0          | △ 0.8    | △ 135,696,233 |               |

別表 4

## 令和 2 年度滝沢市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 3 1 日まで)

消費税及び地方消費税抜 (単位: 円、%)

|                                 | 令和元年度         | 令和 2 年度       | 対前年度比較増減     |
|---------------------------------|---------------|---------------|--------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>       |               |               |              |
| 当年度純利益                          | 160,716,354   | 133,577,332   | △ 27,139,022 |
| 減価償却費                           | 566,653,841   | 574,463,445   | 7,809,604    |
| 資産減耗費                           | 2,518,252     | 7,457,911     | 4,939,659    |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)                | △ 220,863     | 106,387       | 327,250      |
| 賞与引当金及び法定福利費引当金の増減額 (△は減少)      | △ 450,866     | 222,349       | 673,215      |
| 繰延勘定等償却                         | 0             | 0             | 0            |
| 長期前受金戻入額                        | △ 321,605,963 | △ 320,738,197 | 867,766      |
| 受取利息及び配当金                       | 0             | 0             | 0            |
| 支払利息及び企業債取扱諸費                   | 97,924,290    | 89,395,851    | △ 8,528,439  |
| 未収金の増減額 (△は増加)                  | 6,349,241     | △ 35,427      | △ 6,384,668  |
| 前払金の増減額 (△は増加)                  | 0             | 0             | 0            |
| 未払金の増減額 (△は減少)                  | △ 66,268,021  | △ 27,937,398  | 38,330,623   |
| その他流動負債の増減額 (△は減少)              | 11,947        | △ 3,283       | △ 15,230     |
| 小計                              | 445,628,212   | 456,508,970   | 10,880,758   |
| 利息及び配当金の受領額                     | 0             | 0             | 0            |
| 利息の支払額                          | △ 97,924,290  | △ 89,395,851  | 8,528,439    |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー                | 347,703,922   | 367,113,119   | 19,409,197   |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>       |               |               |              |
| 有形固定資産の取得による支出                  | △ 423,184,726 | △ 352,125,422 | 71,059,304   |
| 無形固定資産の取得による支出                  | △ 10,462,495  | △ 39,409,176  | △ 28,946,681 |
| 貸付金等の支出                         | 0             | 0             | 0            |
| 国庫補助金等による収入                     | 142,240,321   | 68,777,273    | △ 73,463,048 |
| 受益者負担金・分担金による収入                 | 17,107,020    | 25,324,230    | 8,217,210    |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー                | △ 274,299,880 | △ 297,433,095 | △ 23,133,215 |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>       |               |               |              |
| 建設改良費等の財源に充てるための<br>企業債による収入    | 296,200,000   | 326,800,000   | 30,600,000   |
| 建設改良費等の財源に充てるための<br>企業債の償還による支出 | △ 373,554,335 | △ 367,500,273 | 6,054,062    |
| 企業債償還に対する他会計からの<br>繰入による収入      | 17,198,000    | 17,698,000    | 500,000      |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー                | △ 60,156,335  | △ 23,002,273  | 37,154,062   |
| 資金増減額 (△は減少)                    | 13,247,707    | 46,677,751    | 33,430,044   |
| 資金期首残高                          | 217,302,589   | 230,550,296   | 13,247,707   |
| 資金期末残高                          | 230,550,296   | 277,228,047   | 46,677,751   |



別表5

令和2年度予算及び決算

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

消費税及び地方消費税込 (単位:円、%)

| 区 分         | 予 算 額         | 決 算 額         | 執行率   | 予算額に対する決算額の増減 |                          |
|-------------|---------------|---------------|-------|---------------|--------------------------|
|             |               |               |       | 金 額           | 主 な 内 訳                  |
| 第1款 下水道事業収益 | 1,177,155,000 | 1,182,345,266 | 100.4 | 5,190,266     |                          |
| 第1項 営業収益    | 847,987,000   | 850,563,329   | 100.3 | 2,576,329     | 下水道使用料見込みに対する実績の増        |
| 第2項 営業外収益   | 329,168,000   | 329,983,727   | 100.2 | 815,727       | 消費税及び地方消費税還付金見込みに対する実績の増 |
| 第3項 特別利益    | 0             | 1,798,210     | 0.0   | 1,798,210     | 固定資産台帳見直しによる取得資産の増       |

イ 支出

消費税及び地方消費税込 (単位:円、%)

| 区 分       | 予 算 額       | 決 算 額       | 執行率   | 地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額 | 不 用 額      | 不 用 額 の 主 な 内 訳                |
|-----------|-------------|-------------|-------|-------------------------|------------|--------------------------------|
|           |             |             |       |                         |            |                                |
| 第1項 営業費用  | 939,441,000 | 929,411,391 | 98.9  | 0                       | 10,029,609 | 管渠費7,786,358円<br>総係費1,449,468円 |
| 第2項 営業外費用 | 89,413,000  | 89,401,396  | 100.0 | 0                       | 11,604     |                                |
| 第3項 特別損失  | 0           | 0           | 0.0   | 0                       | 0          |                                |
| 第4項 予備費   | 1,000,000   | 0           | 0.0   | 0                       | 1,000,000  |                                |

別表5

令和2年度予算及び決算

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

消費税及び地方消費税込 (単位: 円、%)

| 区 分       | 予 算 額       | 決 算 額       | 執行率   | 予算額に対する決算額の増減 |  |
|-----------|-------------|-------------|-------|---------------|--|
|           |             |             |       | 金 額           | 主 な 内 訳                                    |
| 第1款 資本的収入 | 491,830,000 | 445,477,230 | 90.6  | △ 46,352,770  |  |
| 第1項 企業債   | 356,800,000 | 326,800,000 | 91.6  | △ 30,000,000  | 下水道企業債△1,000,000円 (翌年度繰越事業財源分27,100,000円)  |
| 第2項 補助金   | 97,755,000  | 75,655,000  | 77.4  | △ 22,100,000  | 国庫補助金 △12,100,000円 (翌年度繰越事業財源分22,100,000円) |
| 第3項 負担金   | 37,275,000  | 43,022,230  | 115.4 | 5,747,230     |  |

イ 支出

消費税及び地方消費税込 (単位: 円、%)

| 区 分          | 予 算 額       | 決 算 額       | 執行率   | 翌年度繰越額               |              |            | 不 用 額     | 不 用 額 の 主 な 内 訳                        |
|--------------|-------------|-------------|-------|----------------------|--------------|------------|-----------|--|
|              |             |             |       | 地方公営企業法第26条の規定による繰越額 | 継続費<br>通次繰越額 | 合計         |           |  |
| 第1款 資本的支出    | 850,316,000 | 794,075,080 | 93.4  | 52,255,000           | 0            | 52,255,000 | 3,985,920 |  |
| 第1項 建設改良費    | 482,511,000 | 426,574,807 | 88.4  | 52,255,000           | 0            | 52,255,000 | 3,681,193 | 流域下水道建設費2,805,908円<br>管渠建設事業費 875,285円 |
| 第2項 企業債償還金   | 367,505,000 | 367,500,273 | 100.0 | 0                    | 0            | 0          | 4,727     |  |
| 第3項 その他資本的支出 | 300,000     | 0           | 0.0   | 0                    | 0            | 0          | 300,000   |  |